

**原子力システム研究開発事業
(環境負荷低減技術)
事後評価総合所見**

評価の概要	
研究課題名：長寿命核分裂核廃棄物の核変換データとその戦略 研究代表者（研究機関名）：櫻井博儀（理化学研究所） 研究期間及び研究経費：平成25年度～平成26年度（2年計画）34百万円	
項 目	要 約
1. 研究の概要	長寿命核分裂核廃棄物用核変換システムの検討に必要な核データを整備し、 (1) 理化学研究所・RI ビームファクトリー (RIBF) で得られる RI ビーム を利用して長寿命核分裂核種 (FP) の中性子ノックアウト反応データなどの 世界初取得を目指し、同時に (2) 核変換システムの工学的・経済的出口を 見据え、ワークショップ等での議論を通して人的ネットワークを構築し、長 寿命 FP 核データ取得計画を策定することを目的として研究を行った。
2. 総合評価	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center; width: 30px; height: 30px; line-height: 30px;">A</div> <div> <p>長寿命 FP の核変換データの採取に、RIBF を適用した独創的で意義の 高い実験研究であり、優れた成果を得た。本研究が ImPACT プログラム の一部として継承され、更なる発展が期待される。</p> <p>S) 極めて優れた成果が挙げられている A) 優れた成果が挙げられている B) 一部を除き、相応の成果が挙げられている C) 部分的な成果に留まっている D) 成果がほとんど挙げられていない</p> </div> </div>